11月16日投票
愛媛県知事選挙

くらし・平和・安全まもる県政へ

「よく出てくれた」と県下各地で歓迎の声が次々寄せられています。全国が注視している伊方原発の再稼働問題。再稼働に前のめりで、県民のくらし、生業を痛めつける消費税増税にも「国策」だからと中止を求めない知事。県政を営利企業のように運営しようとする知事をこれ以上放置できません。強権的な新基地建設に「オール沖縄」で立ちむかう沖縄県知事選と同日の選挙です。県政の転換で、安倍政権の強権政治にも審判をくだしましょう。

愛媛県政 3つの転換を

●くらしをまもる県政へ

給与も売り上げも増えず年金も減っているのに物価、消費税が上がる。世論調査でも多くの県民の皆さんがくらしの困難と、不安を抱えておられます。この不安にこたえるのが県政の第一の仕事です。消費税再増税や社会保障改悪の中止、安定した雇用と賃上げで県民所得を増やす県政へ刷新します。

●平和の願いの先頭に

集団的自衛権行使の狙いは、国を守ることでも、国民の命を守ることでもなく、アフガン・イラク戦争のような戦争で、自衛隊が米軍と肩を並べて戦争を行うことです。どの世論調査でも集団的自衛権行使容認に5～6割が反対しています。

県民の願いを代表して、「戦争する国づくり」・「人づくり」をやめよと国にきっぱり求めます。

●安全な愛媛県に

県民の命を守るのが県政の最大の仕事です。伊方原発をなくし、南海、東南海地震、土砂災害対策などの不安解消を急ぐ愛媛県政にします。

ごあいさつ

「県政を県民の手に」との一念から立候補を決意しました。県民の暮らし、福祉、雇用、地域経済、災害対策の遅れを急いで克服し、原発事故の不安のない住みよい愛媛にすることを第一の仕事にします。

私は平和を守る活動をライフワークにしてきました。戦争する国づくりに反対し、県民のくらしと福祉・安全を守る防波堤としての県政に刷新します。「県民主人公」、「県民参加型」の県政実現にみなさんのお力添えをよろしくお願いします。

小路きゆき

明るい愛媛をつくるみんなの会
日本共産党
推 薦
無所属

こうじ　貴之
小路きゆき

愛媛県平和委員会会長　原水爆禁止愛媛協議会副理事長　日本共産党愛媛県委員会副委員長

小路きゆきさんに期待します

今井 正夫	（愛媛労連議長）	河野 朋子	（大洲９条の会 代表世話人）	中山 歩美	（日本民主青年同盟 愛媛県委員長）
今村 高暢	（愛媛民医連会長）	佐々木 皓一	（愛媛県退職教職員 連絡協議会）	畑野 稔	（松山の文化を はぐくむ会会長）
臼井 満	（弁護士）	新土居 寛	（建交労愛媛県本部 委員長）	林 紀子	（日本共産党 愛媛県委員長）
川原 光明	（愛媛県商工団体 連合会会長）	澄田 恭一	（近代史文庫副代表）	村田 武	（愛媛食健連会長）
草薙 順一	（弁護士）	田福 千秋	（明るい愛媛をつくる みんなの会事務局長）	湯上 一英	（年金者組合 愛媛県本部委員長）
来島 頼子	（新日本婦人の会 愛媛県本部会長）	永瀬 勉	（医師）	和田 宰	（伊方等の原発をなくす 県民連代表）

県民の会 会報
2014年10月号外 発行 くらし・平和・安全をまもる県民の会 ☎089(933)0009　FAX089(933)0081
くらし・平和・安全をまもる県民の会と小路きゆきさんの見解をご紹介します。ご意見をお寄せください。